

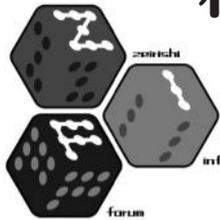
Joho System linkai

情報通

2018 January 1月号

発行：東京税理士会 情報システム委員会
題字：神津 信一 (四谷)
(税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。)

税理士情報フォーラム2017を開催しました！

12月5日(火)、本会会館にて「税理士情報フォーラム2017」が開催されました。
ご来場頂きました会員の皆様、誠にありがとうございました。
今月号の情報通は当日の概要についてご報告いたします。

情報システム委員会委員 菅沼 俊広

今回の東京税理士会情報フォーラムは中小企業支援対策委員会との共催により開催し、「中小企業支援のために税理士が理解しておくAI・FinTech」と題し、将来AI等の進展により無くなってしまうかもしれない職業として上位にラン

基調講演



キングされることの多い税務・会計業務が実際どのようになっているか、また、どのように対処するかについて基調講演で専門家の見解を聞き、パネルディスカッションでユーザー、ベンダー、税理士の立場から検討を行いました。

併せて地階会議室では、税務会計ソフトベンダー13社による『AI・FinTech 関連ソリューション展示会』を行い、税務会計ソフトベンダーのAIやFinTech対応について、ベンダー別の個別説明を行いました。

他会を含め300名を超える参加者で盛況のうちに終了しました。

今回の情報フォーラムは明治大学総合数理学部ネットワークデザイン学科櫻井義尚専任准教授による基調講演で、AIの基本的な知識と将来的に専門業界に与える影響について整理していただきました。例えば、身近なAIということでは「Google翻訳」が紹介されました。これは翻訳文に違和感を持った利用者が画面にある修正ボタンを押して自分ならこう翻訳するという翻訳文を返信することで、翻訳AIがより適切な翻訳をその都度学習して日に日に精度を上げていくというアルゴリズムになっているそうです。また午後からは、FinTechで使われるクラウド会計・全自動会計のユーザーから導入の経緯や使い勝手等を聞き、パネルディスカッションでユーザーに加えて税務会計ソフト作成のベンダーの立場から、また、税理士の立場からどのようにAIやFinTechに対応していくべきかを議論するというものでした。

基調講演講師
櫻井 義尚氏

安田信彦会員(日本橋)による「AI・FinTech時代の変化に対応する会計事務所の作り方」のミニセミナーを挟み、クラウド会計・全自動会計のユーザー(株式会社イデアル 松井くみ氏)と中小企業支援対策委員会鴨田和恵委員長との対談、パネルディスカッション「AIに負けない税理士!皆さんはどのように仕事を進めていこうと考えますか?」は、内容を①クラウド会計、②全自動会計ソフト、③電子インボイス、④FinTech、⑤AIに分け、ユーザー、ベンダー、税理士(中小企業支援対策委員会委員、情報システム委員会委員)のそれぞれの立場から利用状況、関連する製品開発予定、今後の展開について討論するものでした。

税理士にとっては入力スピードは完全とは言い難い自動会計もユーザーにとっては利便性があり、開発するベンダーは今後益々クラウド・全自動会計の商品を開発していくという話は、貴重なものでした。

今後の電子申告の義務化や消費税インボイスの導入を考えると、インターネットやIoTを通じて集まった大量のデータをAIによって分析することで入力のコストが削減されることに対応せざるを得なくなると考えられます。

時間の都合で十分な討論はできませんでしたが、消費税インボイスが開始されれば入力項目が飛躍的に増加し、何らかの自動化を図らなければ対応することが困難となるのが予想されます。また、顧客を含めて請求書控えの保存方法についても改めて検討が必要になってくると考えられます。

財務省では、行政コスト削減や税務行政の効率化のためにAIやFinTechの利用を積極的に図っていくこととされており、今後の業務にとっては情報システムに関する知識が無くてはならないものとなってくると考えられます。

情報システム委員会では、今後も会報や研修・情報フォーラムを通じて業務に有用となる情報を提供していきますので、会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

パネルディスカッション

平成29年度
第3回ミニセミナー
TAINS研修会 開催のご案内受講を希望される方は、右記申込票に必要事項をご記入のうえ、
1月15日(月)までに本会事務局業務課宛にFAXでお申し込み下さい。

(1)ミニセミナー概要

日時：平成30年1月16日(火)午後1時15分～2時15分

場所：東京税理士会館202・203会議室

テーマ：「お金を掛けずにここまで出来る土地評価Ver.2」

～無料でここまで出来る土地評価 お客様からお聞きするのは住所だけ
間口・奥行き・不整形地・陰地割合も大丈夫! お客様は相続税はいくらなのかが最大の関心事 早めの連絡が一番! 絶対に先送りはしない事!～

講師：安田 信彦会員(日本橋) 定員：70名

対象：本会会員 受講料：無料

問合せ先：東京税理士会事務局業務課 TEL：03(3356)4480

(2)TAINS研修会概要

日時：平成30年1月16日(火)午後2時30分～4時30分

場所：東京税理士会館201会議室

テーマ：「推計取得費の検討実務的対応」

講師：若林 俊之会員(足立)

[オペレーター：TAINSデータベース編集室 草間 典子 氏]

定員：70名 対象：本会会員 受講料：無料

※申込受付後、本会より受講票をFAXでお送りします。

問合せ先：東京税理士会事務局業務課 TEL：03(3356)4480

情報システム委員会

第3回ミニセミナー・TAINS研修会受講申込票
東京税理士会業務課 行 FAX：03(3356)4469

※参加を希望するセミナーに○印をご記入ください。

(ミニセミナー・TAINS研修会・両方参加)

氏名	
登録番号	
所属支部	
電話番号	
FAX番号	

※当日は研修カードをご持参ください

情報システム委員会では電子申告に関する質問(電子申告・電子納税・マイナンバー取扱)を募集します!

電子申告に関する疑問をお持ちの方は、<本会HP>=><税理士の方へ>=><税理士のためのIT講座>=><電子申告等に関する質問コーナー>にアクセスのうえ、「質問内容募集フォーム」にてお送りいただくか、電子メール(johosystem@tokyozeirishikai.jp)にて①氏名②税理士登録番号③質問内容をご記入のうえお送りください。回答は本会情報システム委員会にて作成後、本会HP内「税理士のためのIT講座」ページへ掲載し、総務部メールニュースにてお知らせいたします(支部及び氏名は非公開です)。